

# スーパーマーケット販売統計調査

## 4月実績速報パネル版・3月実績全数確報版

- 速報パネル版について ※当月2013年4月実績分よりパネル企業変更  
毎月「同一企業 306社(パネル)」を対象として集計しています。  
パネル集計であるため「販売金額(円)」の時系列推移も参照できます。
- 確報全数版について ※次月2013年4月実績分より定義変更  
調査に回答のあった「すべての企業」を対象として集計しています。  
集計企業が毎月異なるため「販売金額(円)」の時系列推移は参照できませんが  
速報版より多くの企業による「前年同月比(%)」の集計を行っています。

### 【集計項目】

- 商品分類別売上高:全店売上高(万円)・構成比(%)・全店・既存店前年同月比(%)
  - エリア別集計:全店売上高(万円)・全店・既存店前年同月比(%)
  - 保有店舗別集計:全店売上高(万円)・全店・既存店前年同月比(%)
  - 集計企業数、総店舗数、総売場面積
  - 既存店総売上高(万円)、店舗平均月商、売場1㎡あたり売上高
- ※前年同月比(全店):前年同月営業の全店舗と当月営業の全店舗における比較  
※前年同月比(既存店):前年同月と当月共に営業の店舗における比較

### スーパーマーケット販売統計調査における商品分類

総売上高	食品合計	生鮮3部門	青果	野菜類、果実類、花
			水産	魚介類、塩干物
			畜産	食肉類、肉加工品
		惣菜		惣菜、折詰料理、揚物、弁当、おにぎり、寿司、インスタペーパーカレー、ファーストフード
		日配		豆腐、こんにゃく、納豆、練製品、佃煮、漬物、パン、卵、乳製品、生菓子、冷凍食品、アイスクリーム
	一般食品		調味料、瓶詰詰、乾物、米、小麦粉、乾麺、嗜好品、菓子、酒類	
	非食品		日用雑貨品、医薬・化粧品、家具インテリア、家電製品、婦人衣料、紳士衣料、文具、玩具	
その他		テナント売上高、タバコ・ギフト販売、その他取次業(DPE、クリーニング、宅配便、レンタル、チケット販売等)		

### スーパーマーケット販売統計調査におけるエリア分類

北海道・東北エリア	北海道、青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島
首都圏エリア	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨
東海エリア	岐阜、静岡、愛知、三重
北信越エリア	福井、石川、富山、長野、新潟
関西エリア	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国・四国エリア	鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
九州・沖縄エリア	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

2013年5月21日

日本スーパーマーケット協会

オール日本スーパーマーケット協会

一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査に関するお問い合わせ

tokei@super.or.jp

2013年5月21日

日本スーパーマーケット協会  
 オール日本スーパーマーケット協会  
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査  
 2013年4月実績 速報パネル版

	全店売上高 (万円)	構成比	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
総売上高	75,881,931	100.0%	100.3%	97.4%
食品合計	66,238,383	87.3%	100.7%	97.5%
生鮮3部門合計	24,521,028	32.3%	99.7%	96.5%
青果	9,837,515	13.0%	96.3%	93.2%
水産	6,873,223	9.1%	101.1%	98.0%
畜産	7,810,290	10.3%	102.9%	99.5%
惣菜	6,652,616	8.8%	100.8%	97.5%
日配	14,245,663	18.8%	101.3%	97.9%
一般食品	20,819,075	27.4%	101.5%	98.4%
非食品	6,137,838	8.1%	99.7%	97.3%
その他	3,505,710	4.6%	96.7%	98.0%

## エリア別集計

エリア	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
北海道・東北エリア	12,833,340	50	100.7%	97.0%
首都圏エリア	28,368,689	91	101.6%	97.1%
北信越エリア	4,941,540	28	98.9%	97.8%
東海エリア	4,081,014	33	95.3%	95.3%
関西エリア	16,270,042	37	100.1%	98.2%
中国・四国エリア	5,250,653	38	99.7%	97.0%
九州・沖縄エリア	4,136,653	29	100.1%	98.4%

## 保有店舗数別集計

保有店舗数	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
1～3店舗	936,785	66	94.2%	95.3%
4～10店舗	4,253,925	88	94.9%	95.8%
11～25店舗	11,313,023	73	97.9%	95.8%
26～50店舗	15,536,211	44	104.1%	97.2%
51店舗以上	43,841,986	35	100.3%	98.1%
集計企業数 (社)	306	既存店総売上高 (万円)	73,378,303	
総店舗数 (店舗)	7,001	店舗平均月商 (万円)	10,839	
総売場面積 (㎡)	11,223,042	売場1㎡あたり売上高 (万円)	6.8	

※売上高は千円以下、構成比・前年同月比は小数点第2位以下四捨五入

2013年5月21日

日本スーパーマーケット協会  
 オール日本スーパーマーケット協会  
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査  
 2013年3月実績 確報全数版

	全店売上高 (万円)	構成比	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
総売上高	91,481,666	100.0%	100.4%	98.9%
食品合計	76,260,363	83.4%	100.2%	98.5%
生鮮3部門合計	28,196,763	30.8%	98.9%	97.2%
青果	11,530,429	12.6%	96.1%	94.6%
水産	7,816,173	8.5%	99.4%	97.8%
畜産	8,850,161	9.7%	102.2%	100.4%
惣菜	8,030,966	8.8%	102.3%	100.3%
日配	16,232,377	17.7%	100.4%	98.6%
一般食品	23,800,257	26.0%	100.9%	99.2%
非食品	9,342,866	10.2%	102.5%	101.8%
その他	5,878,437	6.4%	102.6%	102.6%

## エリア別集計

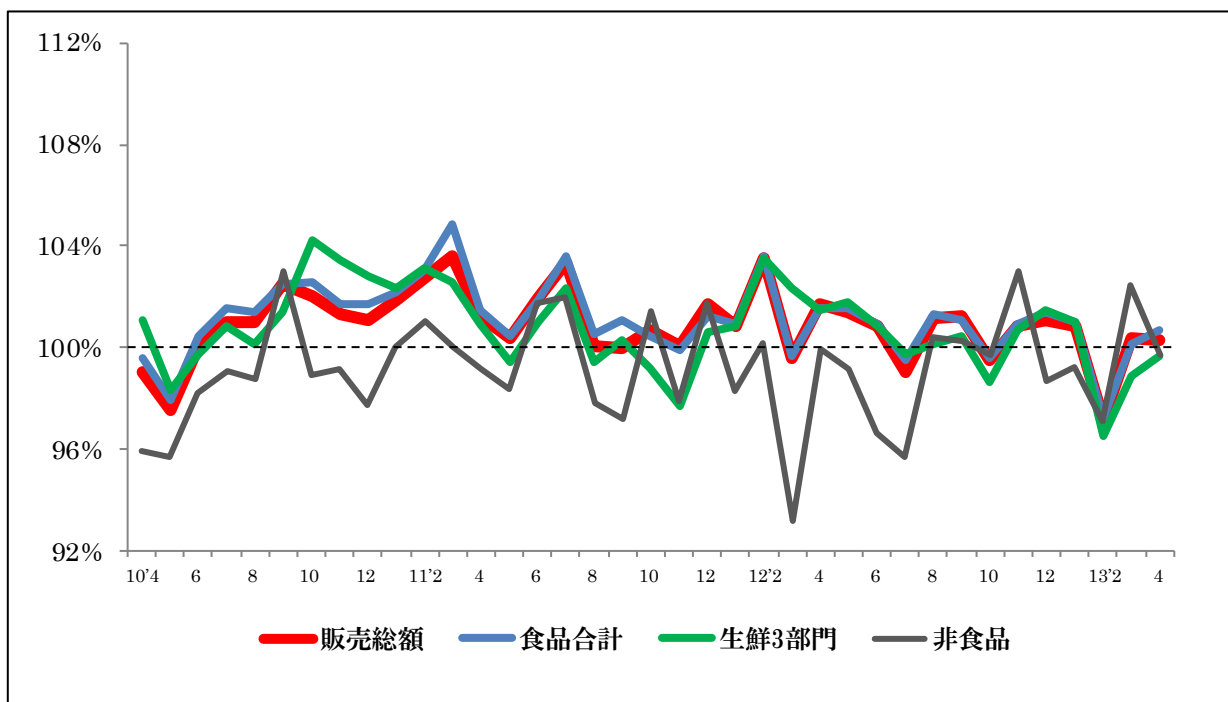
エリア	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
北海道・東北エリア	13,678,310	53	102.5%	99.7%
首都圏エリア	33,817,156	102	99.7%	98.5%
北信越エリア	6,696,734	33	100.4%	98.8%
東海エリア	4,617,670	38	97.5%	97.3%
関西エリア	17,459,917	39	99.1%	97.6%
中国・四国エリア	10,005,344	44	103.8%	101.9%
九州・沖縄エリア	5,206,535	31	100.1%	99.2%

## 保有店舗数別集計

保有店舗数	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
1～3店舗	1,418,754	66	98.3%	99.0%
4～10店舗	4,937,262	102	96.5%	98.1%
11～25店舗	12,367,739	81	100.3%	97.6%
26～50店舗	17,205,072	48	100.0%	99.0%
51店舗以上	55,490,807	42	101.0%	99.2%
集計企業数 (社)	340	既存店総売上高 (万円)	87,936,387	
総店舗数 (店舗)	9,716	店舗平均月商 (万円)	9,416	
総売場面積 (㎡)	14,287,918	売場1㎡あたり売上高 (万円)	6.4	

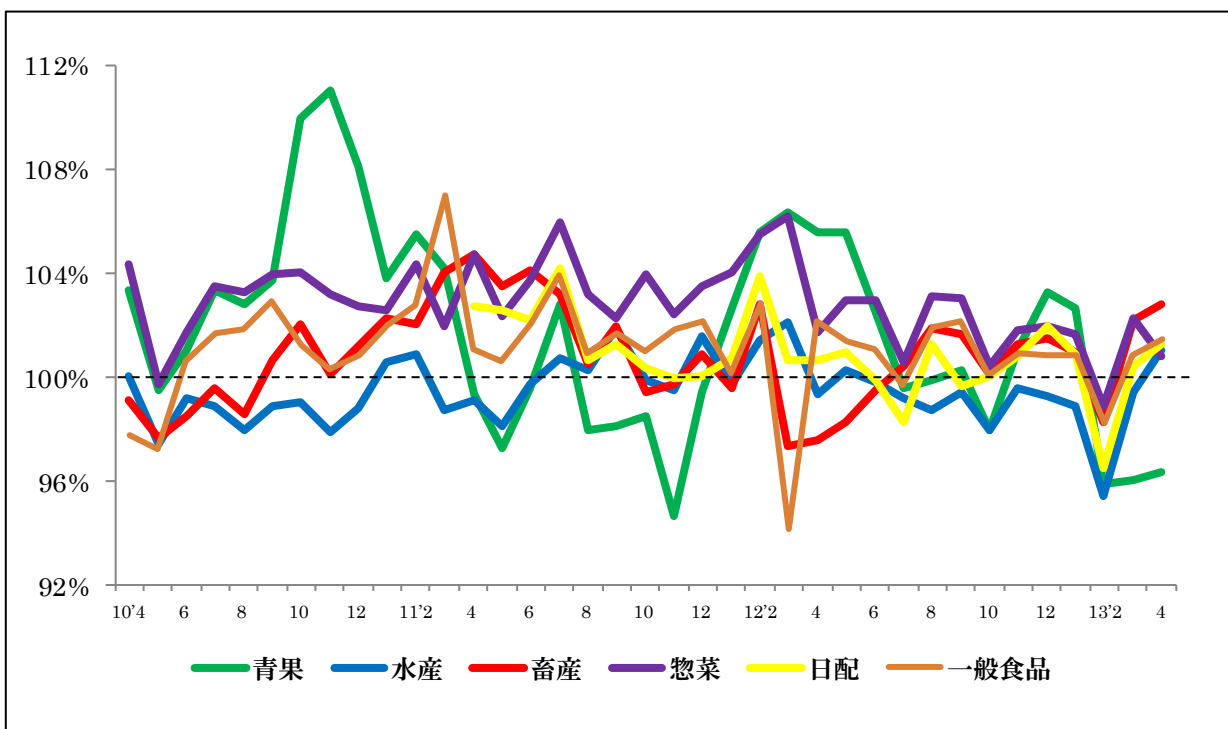
※売上高は千円以下、構成比・前年同月比は小数点第2位以下四捨五入

スーパーマーケット販売統計推移 2010年4月～2013年4月(全店ベース対前年同月比)  
販売総額・食品合計・生鮮3部門・非食品



※2010年4月～2013年3月までは確報版による前年同月比、2013年4月は速報版による前年同月比  
※2011年3月までは、「非食品」に「その他」を含む

スーパーマーケット販売統計推移 2010年4月～2013年4月(全店ベース対前年同月比)  
青果・水産・畜産・惣菜・日配・一般食品



※2010年4月～2013年3月までは確報版による前年同月比、2013年4月は速報版による前年同月比  
※2011年3月までは、「一般食品」に「日配」を含む

## エリア別気候状況(平均気温・日照時間・降水量)

### ①平均気温

**2013年4月(平年との比較)**

上旬は関東で高く、下旬は全国的にやや低い気温となった

**前年同月(2012年4月)と比較**

上旬は東日本で前年より大幅に高く、下旬は全国的に大幅に低い気温となった

	平年との比較(°C)						今年と前年との差(°C)		
	2013年4月(今年)			2012年4月(前年)			上旬	中旬	下旬
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
北海道地方	0.7	-0.8	-0.8	-3.0	-0.2	2.5	3.7	-0.6	-3.3
東北地方	0.9	-1.3	-1.6	-2.8	0.1	1.3	3.7	-1.4	-2.9
関東甲信地方	2.0	-0.2	-1.8	-1.8	0.0	1.2	3.8	-0.2	-3.0
北陸地方	0.6	-1.7	-2.0	-2.1	-0.2	2.2	2.7	-1.5	-4.2
東海地方	1.5	-0.3	-1.5	-2.3	0.2	1.7	3.8	-0.5	-3.2
近畿地方	0.7	-0.9	-2.1	-1.6	0.2	2.2	2.3	-1.1	-4.3
中国地方	-0.1	-1.1	-1.8	-0.7	0.4	2.3	0.6	-1.5	-4.1
四国地方	0.0	-0.8	-1.5	-0.8	0.2	1.5	0.8	-1.0	-3.0
九州北部	-0.6	-0.6	-1.3	-0.6	0.9	1.3	0.0	-1.5	-2.6
九州南部・奄美地方	-0.5	0.1	-1.1	-1.1	0.6	0.6	0.6	-0.5	-1.7

#### 平年差



#### 前年差



### ②日照時間

**2013年4月(平年との比較)**

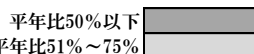
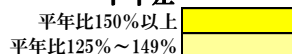
全国的にほぼ平年並みの日照時間となった

**前年同月(2012年4月)と比較**

前年と比べて中旬以降、関東でやや長くなったほかは、ほぼ前年並みの日照時間となった

	日照時間 平年比(%)						今年と前年との差(%)		
	2013年4月(今年)			2012年4月(前年)			上旬	中旬	下旬
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
北海道地方	88	90	71	81	87	111	7	3	-40
東北地方	94	108	86	96	105	82	-2	3	4
関東甲信地方	98	128	110	142	85	58	-44	43	52
北陸地方	91	96	90	83	103	92	8	-7	-2
東海地方	99	126	112	133	84	71	-34	42	41
近畿地方	99	130	106	116	89	93	-17	41	13
中国地方	90	114	101	116	97	96	-26	17	5
四国地方	110	127	117	140	79	91	-30	48	26
九州北部	102	111	119	142	96	99	-40	15	20
九州南部・奄美地方	120	118	129	160	80	89	-40	38	40

#### 平年差



#### 前年差



### ③降水量

**2013年4月(平年との比較)**

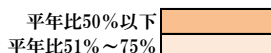
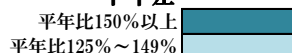
上旬は東日本で多く、中旬西日本で少ない降水量となった

**前年同月(2012年4月)と比較**

上旬は近畿と北陸を除いて多く、中旬以降は西日本で少ない降水量となった

	降水量 平年比(%)						今年と前年との差(%)		
	2013年4月(今年)			2012年4月(前年)			上旬	中旬	下旬
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
北海道地方	279	99	134	203	51	49	76	48	85
東北地方	198	89	115	143	49	90	55	40	25
関東甲信地方	318	28	104	52	137	108	266	-109	-4
北陸地方	155	129	147	143	86	53	12	43	94
東海地方	221	11	180	60	114	209	161	-103	-29
近畿地方	101	31	147	86	114	93	15	-83	54
中国地方	119	33	133	76	105	53	43	-72	80
四国地方	101	49	114	46	104	170	55	-55	-56
九州北部	105	92	57	29	111	137	76	-19	-80
九州南部・奄美地方	118	38	75	47	99	240	71	-61	-165

#### 平年差



#### 前年差



気象庁ホームページより引用  
 平年値は過去30年(1981年~2010年)の平均  
 スーパーマーケット統計事務局作成

# スーパーマーケット景気動向調査

## 5月調査結果(4月実績)

スーパーマーケット中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。またスーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因について補足する役割を果たすことも期待しています。

### 【経営動向調査】

#### 調査項目①

スーパーマーケット中核店舗における「売上」「収益」「生鮮品仕入原価」「食品仕入原価」「販売価格」「客単価」「来客数」について、前年同月及び前月と比較し「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階で調査

経営動向調査 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」

#### 調査項目②

「青果」「水産」「畜産」「惣菜」「日配」「一般食品」「非食品」の各カテゴリーについて、当月における好調カテゴリーと不調カテゴリーとその要因を調査

### 【景況感調査】

#### 調査項目

「景気状況」、「消費者購買意欲」、「周辺の競合状況」、「周辺地域の景気」について、2~3か月前と比較した現状及び今後2~3か月の見通しを「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階で調査

景況感 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0.0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」

2013年5月21日

日本スーパーマーケット協会  
オール日本スーパーマーケット協会  
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ  
tokei@super.or.jp

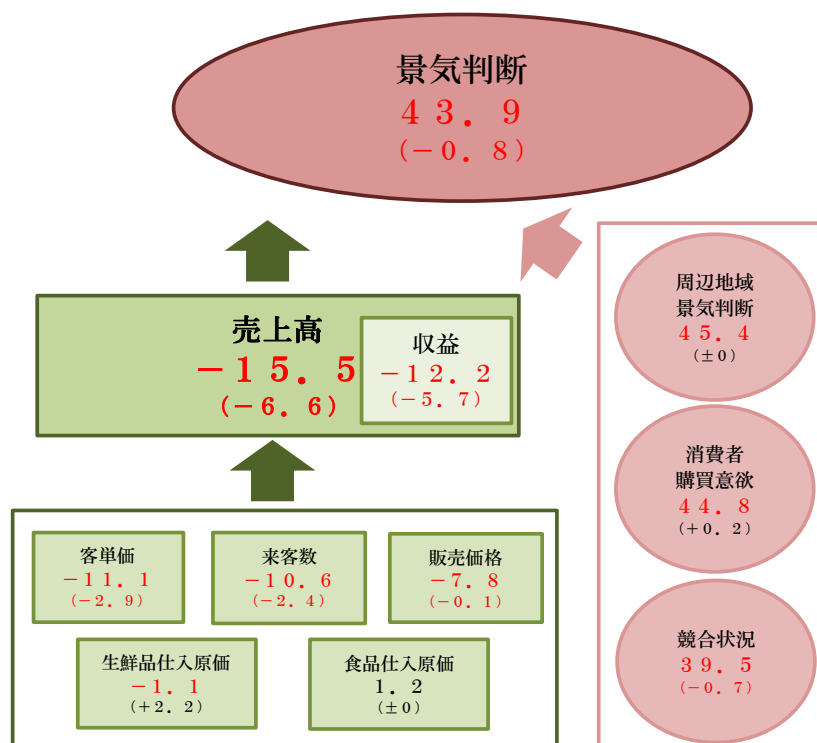
# I. 調査結果概況

## 景況感 DI は改善傾向続き、周辺地域景気 DI は4 ヶ月連続の改善

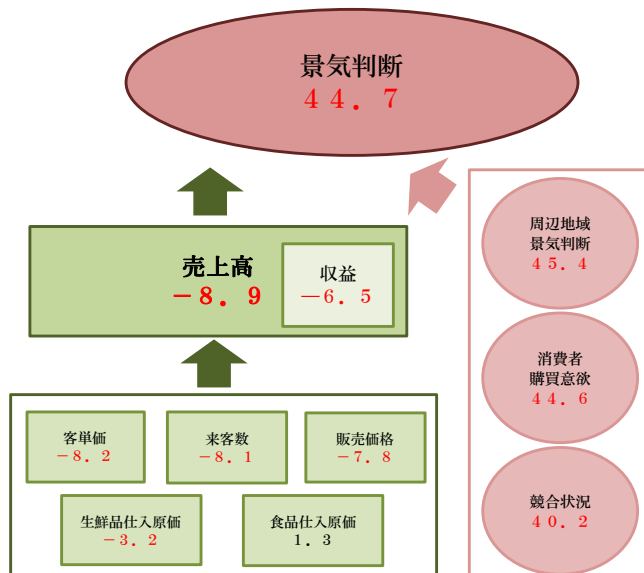
4 月スーパーマーケット中核店舗における景気判断は 43.9 と前月に比べ 0.8 悪化した。  
 経営動向調査では、売上高 DI、収益 DI とともに下降し、客単価 DI、来客数 DI とともに小幅な減少となった。日曜日が一日少ないことや気温の変動が大きかったこと、青果相場が不安定であったことが影響したと思われる。

景況感調査では、現状判断については、景気判断 DI は下降したものの、小幅にとどまっており、他の DI もほぼ横ばいの動きとなっている。一方で、見通し DI は引き続き改善傾向を続けており、先行きには明るさが持続している。とはいえ、株高などで急ピッチの景気回復への期待は高まりをみせているものの、消費財を主に取り扱うスーパーマーケットにおいては、その回復ペースはゆるやかなものとなっ

2013年4月 中核店舗における景況感・経営動向（速報版）



2013年3月 中核店舗における景況感・経営動向（確報版）



( ) 内は、前月 DI との増減 (赤字は DI 減少)

### 景気動向調査コメント キーワード TOP 3

1. 前年に比べ、日曜日が一回少ない
2. 気温の変動(天候不順)
3. 青果の相場安(輸入品相場高)

( ) 内は、前月 DI との増減 (赤字は DI 減少)

3 月調査確報版 集計企業数：265 社  
 4 月調査速報版 集計企業数：247 社

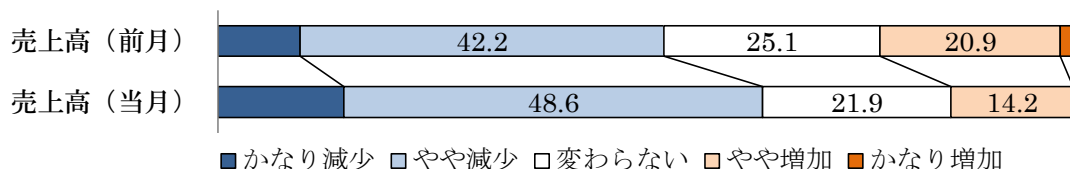
## II. 調査結果詳細

### 1. 経営動向調査（前年同月との比較）

#### ①売上高 DI

「やや増加」が減少し、「かなり減少」「やや減少」が増加したため、DIは下降

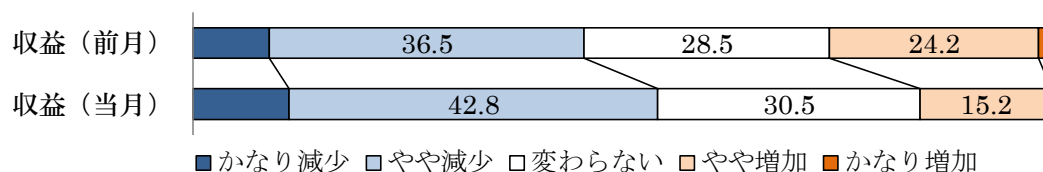
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
売上高 (前月)	9.5	42.2	25.1	20.9	2.3	-8.9
売上高 (当月)	14.6	48.6	21.9	14.2	0.8	-15.5



#### ②収益 DI

「やや増加」の割合が減少し、「やや減少」が増加したため、DIは下降

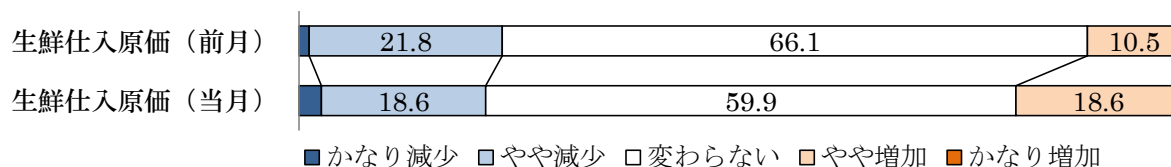
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
収益 (前月)	8.8	36.5	28.5	24.2	1.9	-6.5
収益 (当月)	11.1	42.8	30.5	15.2	0.4	-12.2



#### ③生鮮仕入原価 DI

「やや増加」の割合が増加し、DIは小幅に上昇

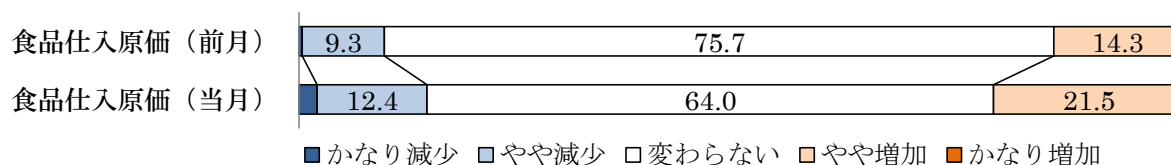
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
生鮮仕入原価 (前月)	1.2	21.8	66.1	10.5	0.4	-3.2
生鮮仕入原価 (当月)	2.5	18.6	59.9	18.6	0.4	-1.1



#### ④食品仕入原価 DI

「変わらない」の割合が減少し、「やや増加」が増加したものの、DIに大きな変化なし

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
食品仕入原価 (前月)	0.4	9.3	75.7	14.3	0.4	1.3
食品仕入原価 (当月)	2.1	12.4	64.0	21.5	0.0	1.2

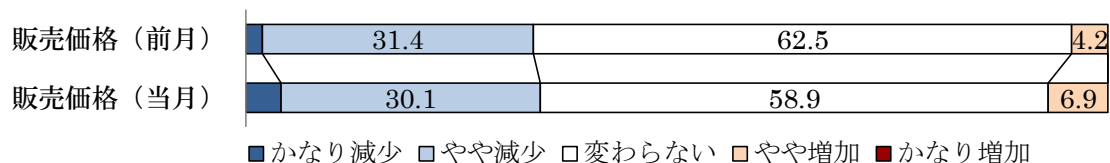




### ⑤販売価格 DI

回答構成比に大きな変化なし

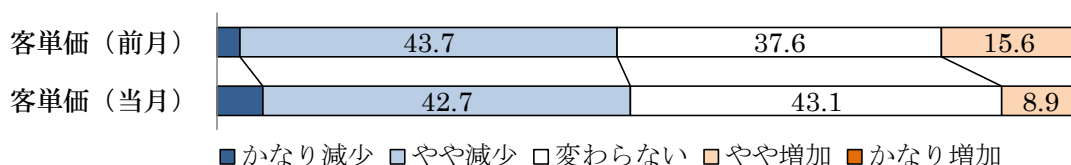
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
販売価格 (前月)	1.9	31.4	62.5	4.2	0.0	-7.8
販売価格 (当月)	4.1	30.1	58.9	6.9	0.0	-7.8



### ⑥客単価 DI

「やや増加」の割合が減少し、「変わらない」が増加したためDIは小幅に下降

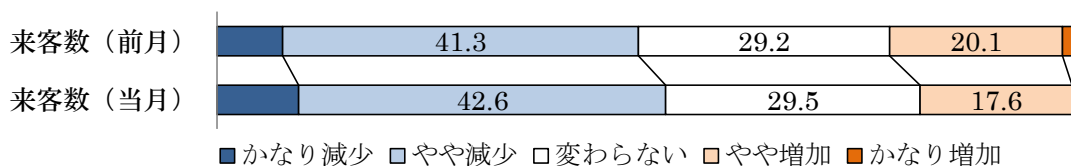
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
客単価 (前月)	2.7	43.7	37.6	15.6	0.4	-8.2
客単価 (当月)	5.3	42.7	43.1	8.9	0.0	-11.1



### ⑦来客数 DI

回答構成比に大きな変化なし

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
来客数 (前月)	7.6	41.3	29.2	20.1	1.9	-8.1
来客数 (当月)	9.4	42.6	29.5	17.6	0.8	-10.6

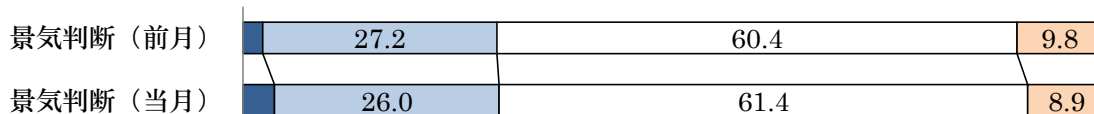


## 2. 景況感調査（現状判断：2～3カ月前との比較）

### ①景気判断 DI

回答構成比に大きな変化なし

回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
景気判断（前月）	2.3	27.2	60.4	9.8	0.4	44.7
景気判断（当月）	3.7	26.0	61.4	8.9	0.0	43.9

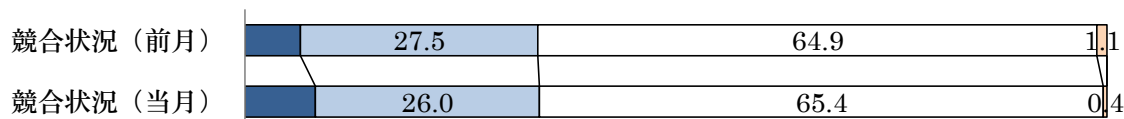


■かなり悪化 □やや悪化 □変わらない □やや改善 ■かなり改善

### ②周辺競合状況 DI

回答構成比に大きな変化なし

回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
競合状況（前月）	6.4	27.5	64.9	1.1	0.0	40.2
競合状況（当月）	8.1	26.0	65.4	0.4	0.0	39.5

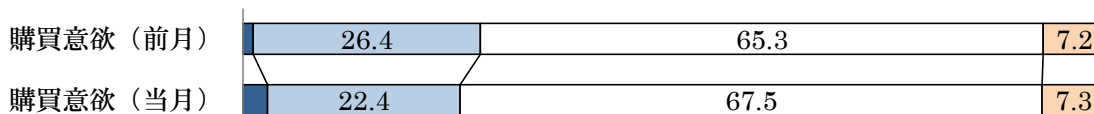


■かなり悪化 □やや悪化 □変わらない □やや改善 ■かなり改善

### ③消費者購買意欲 DI

回答構成比に大きな変化なし

回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
購買意欲（前月）	1.1	26.4	65.3	7.2	0.0	44.6
購買意欲（当月）	2.8	22.4	67.5	7.3	0.0	44.8

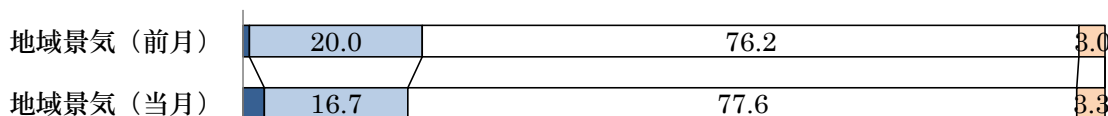


■かなり悪化 □やや悪化 □変わらない □やや改善 ■かなり改善

### ④周辺地域景気状況 DI

回答構成比に大きな変化なし

回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
地域景気（前月）	0.8	20.0	76.2	3.0	0.0	45.4
地域景気（当月）	2.4	16.7	77.6	3.3	0.0	45.4



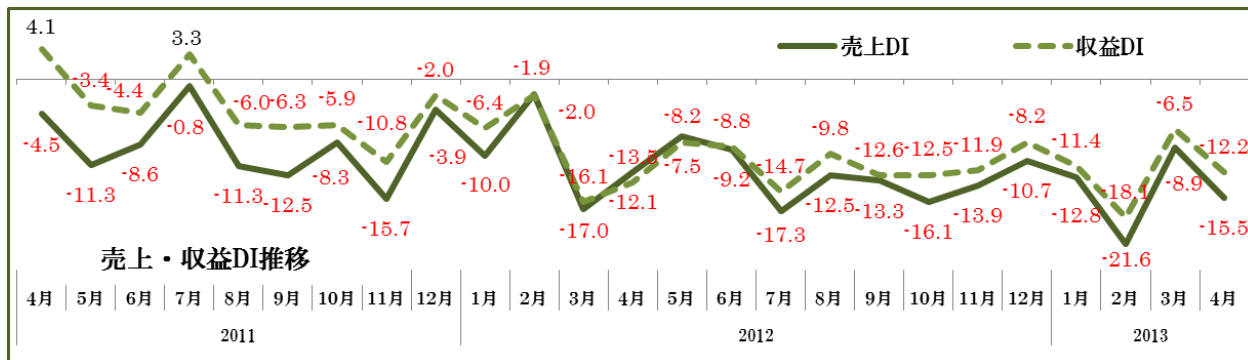
■かなり悪化 □やや悪化 □変わらない □やや改善 ■かなり改善

## II. 調査結果推移 (2011年4月～)

### 1. スーパーマーケット経営動向調査

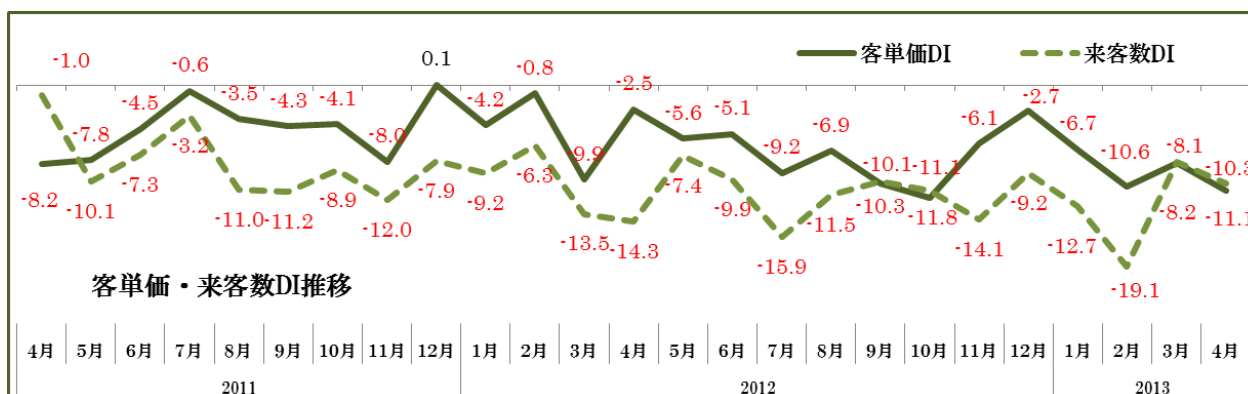
#### ①売上高DI・収益DI

「売上高DI」「収益DI」共に下降



#### ②客単価DI・来客数DI

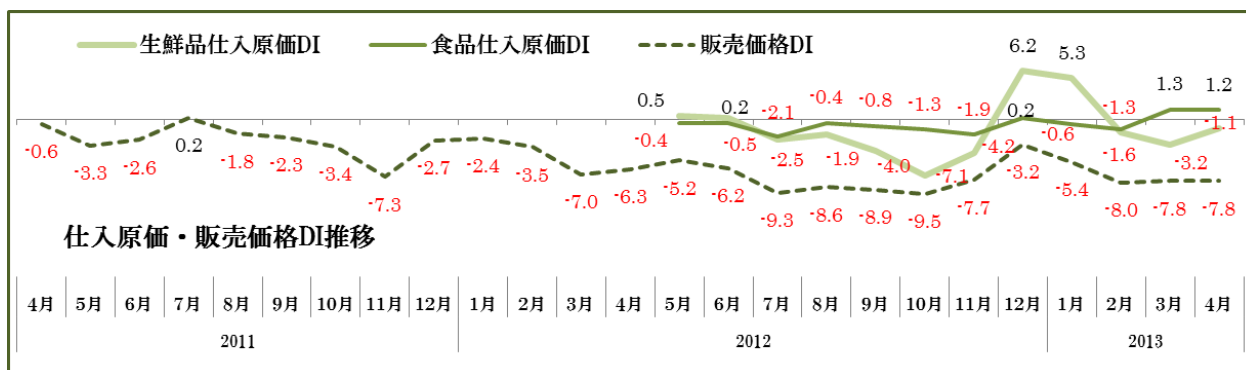
「客単価DI」「来客数DI」共に小幅に下降



#### ③生鮮品仕入原価DI・食品仕入原価DI・販売価格DI

「生鮮品仕入原価DI」はやや上昇、「食品仕入原価DI」横ばい

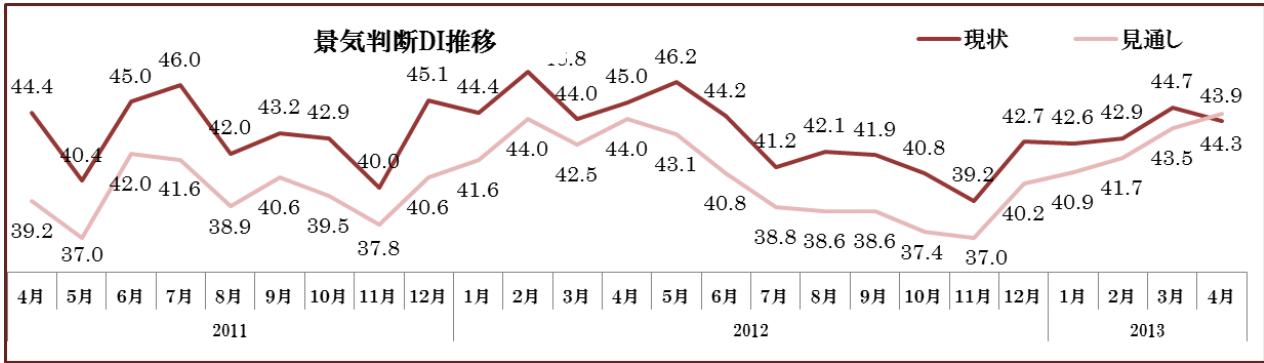
「販売価格DI」は横ばい



## 2. スーパーマーケット景況感調査

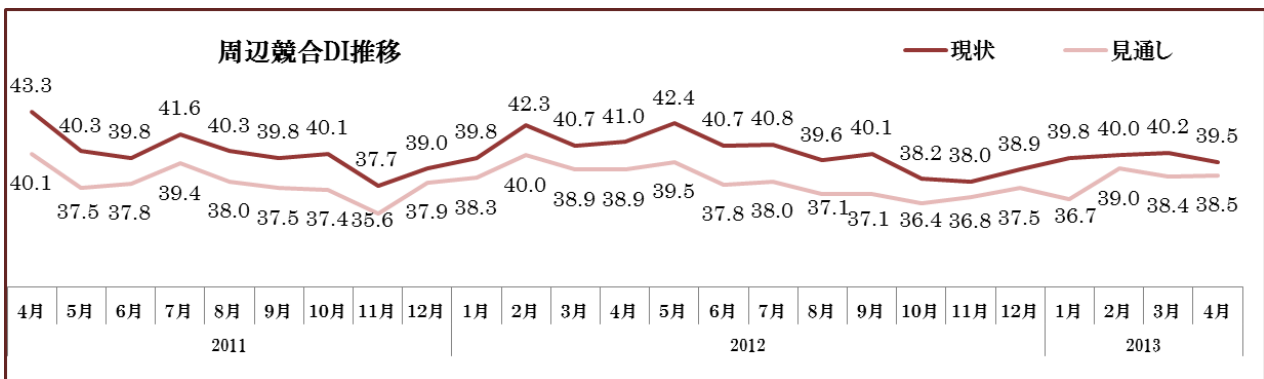
### ①景気状況 DI（現状判断・見通し）

現状判断は小幅に下降、見通し判断は引き続き改善傾向を継続



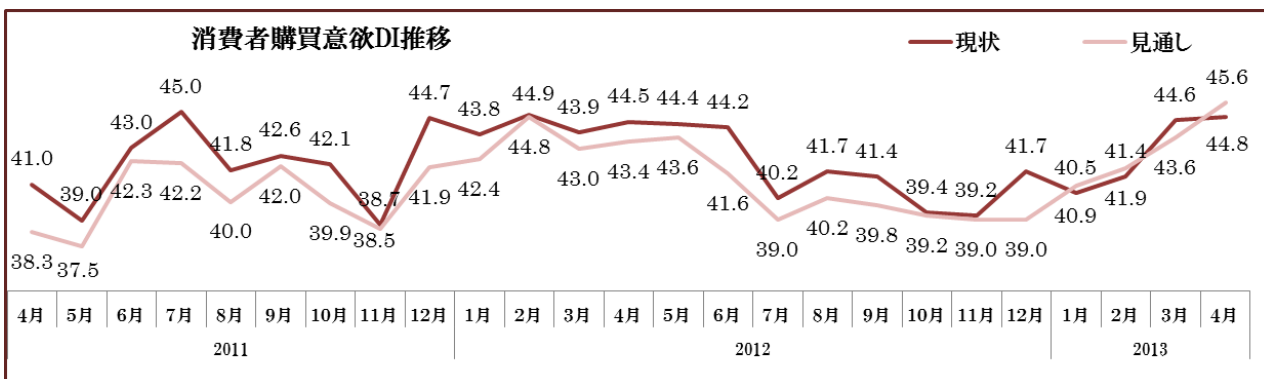
### ②周辺競合状況 DI（現状判断・見通し）

現状、見通し判断共に低水準での横ばい傾向が続く



### ③消費者購買意欲 DI（現状判断・見通し）

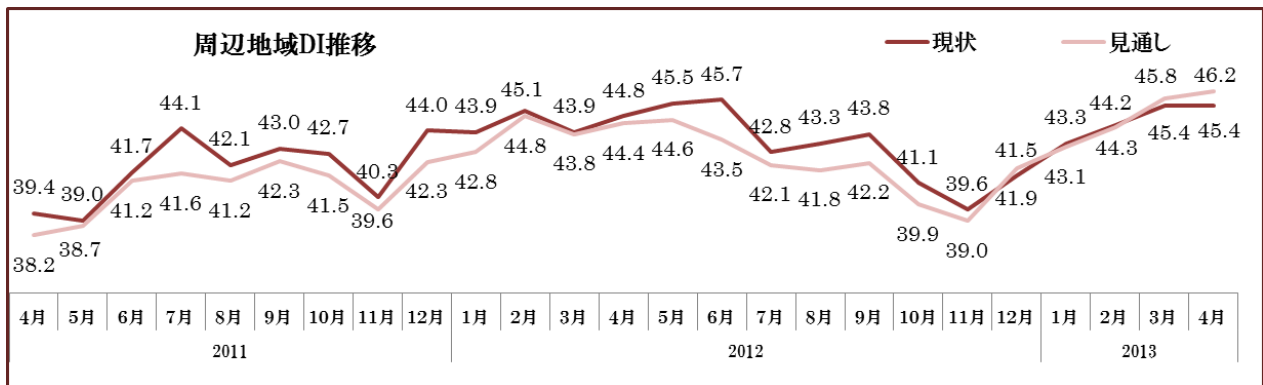
現状判断はほぼ横ばいも、見通し判断は上昇傾向が続く



### III. 調査関連資料

#### ④ 周辺地域 DI (現状判断・見通し)

現状判断は横ばい、見通し判断は5ヵ月連続の改善が続く

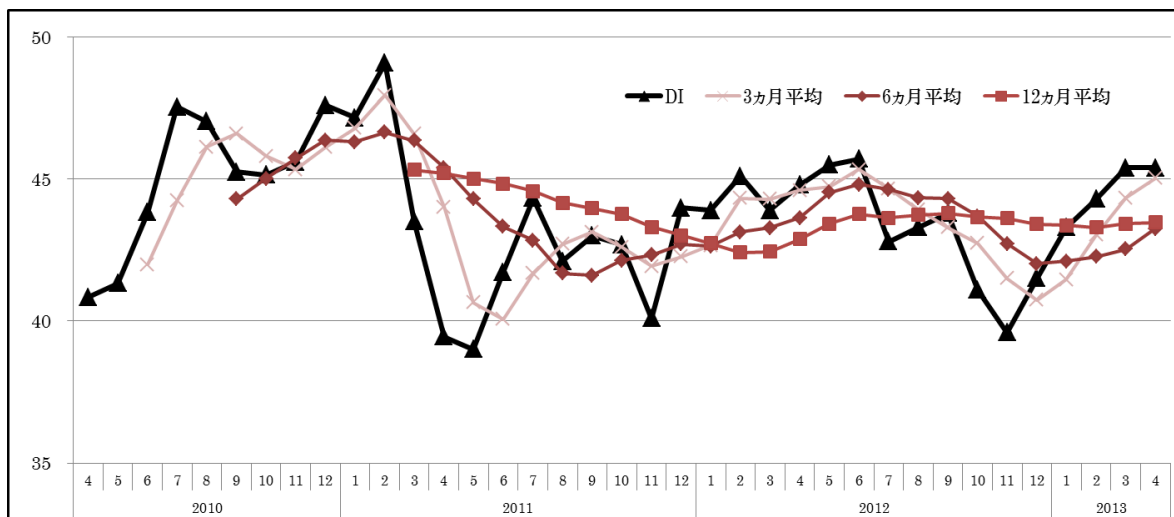


#### 1. 移動平均 (周辺地域景気 DI 現状・見通し判断)

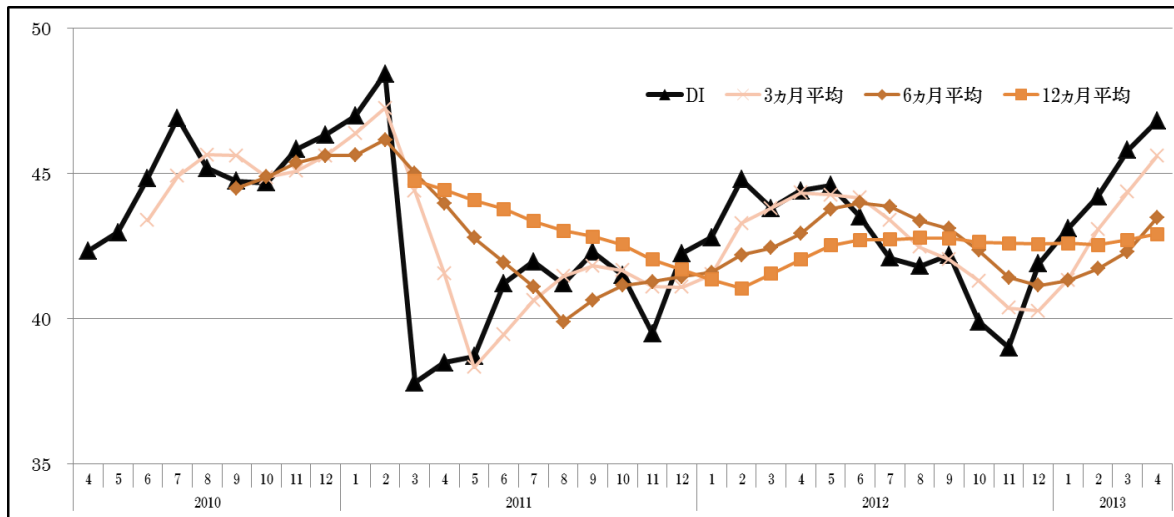
周辺地域の景気判断は現状判断こそ横ばいの推移となったが、見通し判断は、5ヵ月連続で改善となった。現状判断を見通し判断が2ヵ月連続で上回っており、引き続き先行きに明かりさが見える。

引き続き、全ての移動平均が上向きで推移しており、上昇トレンドが継続しているといえる。見通し判断が現状判断を上回っていることから、周辺地域の景気判断については、強気の傾向が続くと考えられる。

##### ① 現状判断 (中長期傾向)



##### ② 見通し判断 (中長期傾向)



## 2. カテゴリー別動向

### ①好調カテゴリー・不調カテゴリー

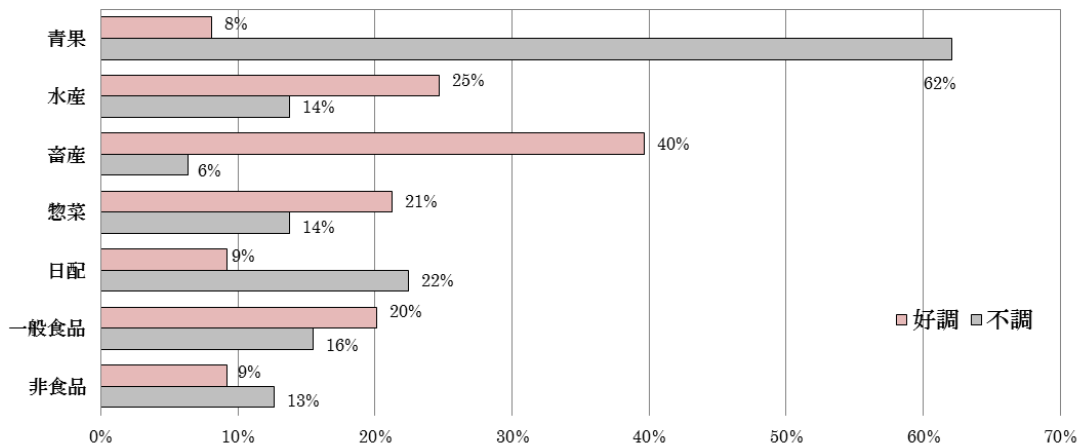
好調割合上位カテゴリー：①「畜産」②「水産」③「惣菜」

(好調%>不調%)：①「畜産」②「惣菜」

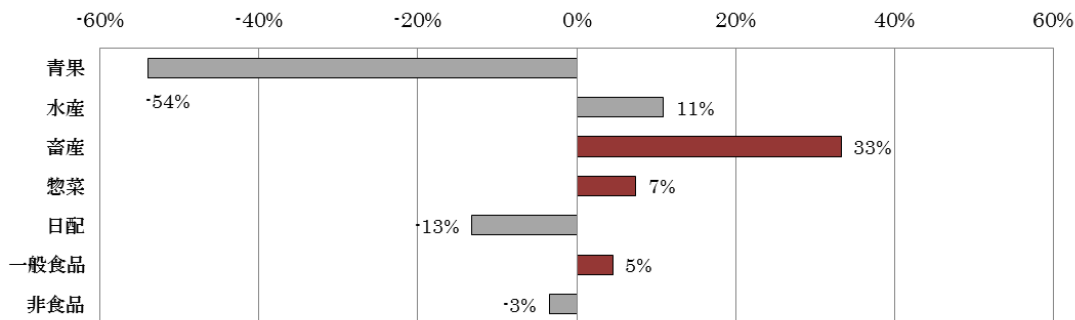
不調割合上位カテゴリー：①「青果」②「日配」③「一般食品」

(好調%<不調%)：①「青果」②「日配」

2013年4月 カテゴリー別 好不調回答



2013年4月 カテゴリー別動向 (好調%－不調%)



※N=177

### ②カテゴリー別主なコメント

	好調コメント	不調コメント
青果	(果物類)	相場安、(前年からの反動・輸入価格上昇)
水産	刺身、(前年同月不調の反動)	(あさり、貝類の不漁)
畜産	牛肉、豚肉	
惣菜	花見・行楽需要の取り込み	花見のずれ
日配	洋日配 (デザート・飲料)	気温の低下による涼味関連
一般食品	値上がり前の駆け込み需要	単価の下落、競合 (他店の特売)
非食品		ドラッグストアとの競合

( ) は少数コメント